

# 山東幼稚園

日時：平成 18 年 1 0 月 2 3 日 (月) 13:00 ~ 17:00

平成 18 年 1 1 月 2 日 (木) 9:00 ~ 17:00

場所：米原市池下 9 1

山東幼稚園は「グリーンパーク山東」の一角にあり、三島池を始め、森や芝生公園など自然に恵まれた幼稚園です。三島池にはたくさんのカモがいます。三島池と周りの自然を活かしたプログラムができました。

## 「ひろって、あつめて、大変身！」のプログラム

落ち葉拾いのゲームをしながら、動物さんたちに落ち葉の布団をかけてあげます。あそびを通して、葉っぱにはさまざまな色があることに気づきます。

うさぎ



黄色い葉っぱはあちち落ちてたよ

葉っぱのお布団は温かいよ



ウサギは赤い葉っぱだ！

赤い葉っぱを探するのはむずかしいな

カブトムシがいるから



ウサギは赤い葉っぱを、キツネは黄色い葉っぱを探します。

葉っぱは何でいろんな色になるんだろう

落ちたりするから



コンコン、黄色い葉っぱ見つけてきたよ

秋になると、葉っぱは黄、赤、茶に変わっていくね。落ちた葉っぱの中は温かいから、冬になるとカブトムシやテントウムシなどがあるんだ。葉っぱはやがて土になっていくんだよ。

## 「木となかよし」のプログラム

林の中にある様々な木を触ったり、大きさや高さを感じたりします。最後には全員で大きな輪を作ります。みんなでたくさんの木を囲み、見上げることで、木も自分達と同じように支えあって生きていることに気づきます。

上を見てみよう

100cmはあるわ

こっちは温かいで

木がキラキラしている

もっと大きな輪作りたいね

日が当たっているからや

ほんまや木がつかがってる

虫も葉っぱの下で助け合っていました。木も上を向いたら、枝と枝が支え合っていました。みんなは助け合っていますか？困っている人がいたら助けてあげてくださいね。

## 「おしゃれなかもさん」のプログラム

三島池にはたくさんのカモがいます。いろんな種類のカモを観察し、模造紙に描いたカモに様々な色の葉っぱで服(羽)を着せます。三島池ならではのプログラムです。

あっ、足  
あるで



頭の色は  
はいろい  
ろや



緑やら茶色  
やらいろい  
ろあったで

足でこうし  
て泳いでる



頭は緑やった

くちばし  
は黄色に  
したで



いろいろなカモができました。カモも  
いろんな色があるように、葉っぱもい  
ろんな色があることがわかりました。  
カモが完成した後、葉っぱはもとの場  
所に返しました。

## 声

### 参加された先生の

早速、園で実践してみた。視点を変える  
だけで、いつものお散歩が変わった。木  
が一本一本違って見えた。

子どもっていいなーと改めて感じた。自  
分の園の子どもが浮かんだ。自分の保育  
をふりかえると、自然を活かす保育がで  
きていなかったと感じた。

木が1本あるだけで、子どもたちの言葉  
が増え、いろんなあそびができることに  
気づかされた。



下見  
葉っぱを匂ったり、  
味見をしたり  
五感をいっぱい使  
います。

プログラム作り  
この場所でどんなことを  
したらおもしろいか、どん  
なメッセージが伝えられ  
るかを考えます。



普段あたりまえだと見過していることでも、  
立ち止まり五感を使って感じることで、自然  
の神秘さや不思議さを伝えることができ感  
性を育むことができると気づいた。この研修  
を今後の保育につなげていきたいと思う。

## Q & A

(解答:講師 環境レイカーズ代表 島川武治(しまっち))

Q: 自然体験を通じて命の尊さを伝えていきたいが、どうすればわかりやすく子ども  
たちに伝えることができるでしょうか?

A: 「命」のことは大切なことですので、機会があるごとに伝えていくことです。子  
どもたちは「死」の痛みがわかっていませんし、「生き返る」と思っている子ども  
たちもいます。例えば、「生きる」ということはどういうことが考えます。動く、  
笑う、温かみがある、友だちとおしゃべりする、おいしいものを食べるなどです。  
「死ぬ」ということはそれらのことが全部できなくなるということです。そうした  
身近な問いかけを重ねることで、少しずつ「命」について理解を深めてくれる  
のではないかと思います。